

令和5年度 学校評価書 (計画段階(実施段階))

福岡県立筑紫中央高等学校(定時制課程)

Table with 4 main sections: 自己評価 (School Operation Plan), 学校関係者評価 (School Stakeholder Evaluation), 進路指導 (Career Guidance), 健康安全指導 (Health and Safety Guidance), and 研修 (Research/Training). Each section contains specific goals, strategies, and evaluation results.

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策

- 1人1台端末の活用、観点別評価のさらなる充実・改善、三修制の奨励など、持てる教育資源や制度による指導を徹底することによって、学習の個別最適化を進めるとともに、主体性の向上と授業規律の遵守を目指す。
職員間の生徒指導の意思統一を徹底することによって、個々の生徒の実態に応じて学校内外での規範意識とコミュニケーション能力の育成を図る。
社会性の育成を重点とした段階的キャリア教育を展開し、体験的活動を充実することで、勤労観及び職業観を醸成しながら、社会的・職業的自立を目指した指導を行う。
各種アンケートによって生徒自身に心身の健康を意識させるとともに、職員間での生徒情報の共有を徹底することによって生徒の実態に応じた保健指導と個々の健康課題の改善を図る。
ICTを活用した効果的な学習指導について、各教科・科目における具体化を図る。また、特別な支援が必要な生徒に対する支援体制を構築するために必要な研修を実施する。

評価項目以外のものに関する意見
特になし。